自転車レーン

自転車がイキイキ走る街づくり

先に述べたように塩尻市は車社会ですが、自転車レーンが整備されている箇所が市内に極端に少ないのが現状です。そのせいか、通学・通勤で自転車を利用する人は朝晩に多いものの、日中の利用はなかなか見受けられません。そこで、広い道に自転車レーンを計画的に整備し、利用者の増加を図ると同時に、安全性の確保などより良い自転車環境を整える提案をします。また、市内一周コースや、桔梗ヶ原コースといったサイクリングロードの設定を同時に考えれば、観光客への配慮にもなります。そうした場合は自転車レーンを、塩尻名産の葡萄を意識したワインレッドカラーに染めていくのも楽しいかもしれません。